



目指す児童像 ◇学び合う子 ◇思いやる子 ◇きたえる子

【緑小HP】

下野市立緑小学校 鈴木 寧子

～ 元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子 ～

「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子」を目指して～>  
後期後半開始です！

1月9日。学校に子供たちの元気な笑顔が戻ってきました。緑のひろばは「迎春」に模様替えをして、3年生が「今年の抱負」を紹介してくれています。各学級でも担任から新しい年を迎えると同時に学年の締めくくりに向かっていく心構えについてお話がありました。「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子」を目指し、1年の始まりと学年の締めくくりを充実したものにできるよう努めて参ります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

「学級のいいな」を見つける3か月に…

前期後半から後期前半にかけては、「自分っていいなを見つける」をテーマとして教育活動に取り組んできました。冬休み前のZoom集会ではそのことに触れ、子供たちからポストに届いたたくさんの「自分っていいな」やご家庭から届いた「お子さんのいいな」を紹介させていただき振り返りをしました。子供たちが自分の良さに気づき、少しでも自信をもってほしいと願って呼びかけてきました。ポストに入れた子もそうでない子も、きっと心の中で誰もが自分のいいなを見つけ出してくれたことと思います。また、自分のいいところを考えるきっかけやご家庭での話題になってくれたら幸いです。たとえ一粒の種であれ、蒔かぬ種は生えません。蒔いた種が、大地に根差し、力強く成長してくれることを期待してやみません。届いた一人一人の小さないいなや自信はハートの形になって、緑小の大きないいなにつながっています。図書室前の廊下に掲示しています。ぜひご来校の際はご覧ください。



さて、後期後半は、学校生活のまとめの時期です。人権旬間で、それぞれの学級が、こんな学級や学校にしたいと話し合っ「人権標語」を発表してくれました。それぞれの標語には、子供たち一人一人と担任の先生の思いや願いが込められ、みんなの協力で目指す姿に向かいたいという強い気持ちが伝わってきました。

そこで後期後半は、「学級のいいなを見つける」ことをしてみようと子供たちに話しました。学校は、集団生活を通して学ぶ場です。子供たち一人一人が「この学級で過ごすことができ本当によかった」、「この学級を心から誇りに思える」と実感して卒業式や修了式を迎えてほしいと願っています。そのためには、自分が学級のためにできることを考え、実行することが必要です。一人一人の力は、たとえ小さくても全員分が合わされば、大きな力に変わります。それぞれの学級が今よりもっとよくなれば、緑小がもっともっとなります。感謝する心や思いやり、感動や希望がそれぞれの教室からあふれ出すことを願っています。学級の小さないいなをたくさん見つけ出し、心身ともに大きく成長してくれることを期待しています。最高の笑顔で締めくくりができるように、教職員一同ベストを尽くしていきたいと思ひます。

「いいとこさがし」(第2弾)へのご協力ありがとうございました。

2ヶ月間に渡ってお子様や緑小児童の「いいとこさがし」へのご協力大変ありがとうございました。

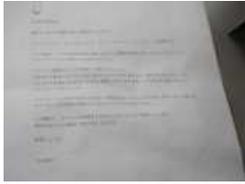
- ・どんなことも前向きに考えて頑張るところ
- ・明るくて活発だけど内面は優しくてまじめなところ
- ・道を譲ってくれた運転者にお辞儀をしてお礼をする所はすごいと思います。他の学校の保護者も驚いていました。
- ・お友達や家族に思いやりのある心で接することができる
- ・納得いくまでとことん頑張れるところ
- ・男の子も女の子も男女関係なく仲良しなところ
- ・明るく元気に挨拶するところ



など、いただいたご意見は子供たちに届くようピンクのハートにして掲示させていただいています。

QRコードは終了いたしますが、今後もお気づきのことなどありましたら、お気軽に学校までお知らせいただきますと幸いです。子供たちの頑張る励みにさせていただきたいと思ひます。これからもダメなことはダメと教えることはもちろんですが、子供たちの良さや伸ばしたいところに目を向けて、自信をつけさせられるよう指導をして参ります。よろしくお願いいたします。

<夢を見られる未来に ~みんなが笑顔~>  
「大谷翔平グローブ」が届きました！



12月25日(月)の夕方。大きなクリスマスプレゼントが学校に届きました。ドジャース大谷翔平選手から「野球しようぜ！」のメッセージとともにサイン入りのグローブが届きました。お手紙に「ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。」となっているのも貴重な印象があります。大谷選手はもちろん、野球を始める子供たちが増えてくれることや、今野球をしている子供たちと将来同じチームでプレイできることを夢見ているでしょう。でもきっとそれだけではないのではないかと思います。お手紙には、「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。」とありました。大谷選手は、子供たちに夢を見てほしい、目標に向かって願い続け努力し続ければきっと何かを成し遂げられる日が来る、だから勇気をもって自分の信じる道を進んでほしい、そんなことを私たちに伝えてくれているのではないのでしょうか。子供たちの未来と可能性は無限に広がっていると思います。学校では、そんな大谷選手の思いを子供たちに伝えながら、グローブを紹介したいと思います。大谷選手もきっと飾っておくのではなく使ってほしいと思っています。良い活用方法については現在思案中です。

<目指す児童像:きたえる子(生き抜く力の育成)を目指して ~みんなが笑顔~>  
命は何よりも最優先です

年の始め、大きな地震や事故などのニュースが連日報道されていました。被害に遭われた方々、遺された方々のお気持ちを思うと心が痛みます。そこに暮らすみなさんの心身のご健康と子供たちの笑顔を願わずにはいられません。改めて当たり前の日常に感謝する気持ちとともに安心安全な学校生活を守る責任に身が引き締まる思いです。15日(月)からの週には抜き打ちの避難訓練が予定されています。事前に子供たちには何よりも大切なのは命であり、いざという時には自分の命を守る行動が最優先であることを指導します。子供たちが自分で考え適切に判断し正しい行動できるよう、私たち大人が日頃から高い危機意識を共有し、最悪を想定して準備し最善を尽くせるよう努めて参ります。ご家庭でもいざという時の「家族の約束事」などについて話題にさせていただきますと幸いです。

<今年のスローガン つながる ~元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔~>  
今年度の卒業式について

3月15日(金)は卒業式です。卒業式は学校行事の中でも一番の節目で厳粛で喜ばしいものだととらえています。そこで、職員でも話し合い、今年度は1年生から5年生まで全員で卒業式に参加し6年生の門出を緑小全員でお祝いしようと考えました。今年度はコロナ感染症が5類に移行したこともあり、様々な縦割り行事を再開することができました。日常の登校班や清掃活動はもちろんのこと、ロング昼休みになかよし班で遊んだり、緑小をよりよくするためのなかよし班会議も開催しました。謎解きイベントで学校中をまわったのもなかよし班でした。そのたびに6年生は楽しませてくれたり、優しく教えてくれたり励ましたりしてくれました。6年生にはたくさんお世話になりました。また、運動会などの学校行事でリーダーシップを発揮して活躍する6年生の姿はきっと子供たちの心にも憧れとして残っていると思います。これまで、感染症対策もあり、卒業式に参加する学年を限定していました。しかし、十分に対策をして工夫すれば、全員参加することが可能であると判断しました。もちろん、時期が近付き様々な状況によって変更になることも考えられますが、現時点では卒業式を緑小全員でお祝いし、6年生にこれまでの感謝の気持ちを表したいと考えています。年度当初の予定と変更になりご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞご理解いただきますようお願いいたします。下校時刻については後ほど配布の3月の下校時刻をご確認ください。よろしく申し上げます。

<お知らせとお願い>

- ・今月から配布文書の一部を紙媒体での配布ではなく、すぐーるに添付してデータで送付することになりました。詳細につきましては、12月8日付け「市及び学校からの配布物のデータによる送付への移行について」をご確認ください。ダウンロードなどのお手数をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。
- ・1月31日(水)は上学年、2月7日(水)は下学年の授業参観です。詳しくは「授業参観についてのお知らせ」でご確認ください。
- ・3月22日(金)の修了式当日は「給食なし」です。HP掲載の年間行事予定表の記載と異なります。今後の給食日よりや学年日より、下校時刻等で再度ご確認ください。